

## 会 議 要 旨

会議名	平成25年度 館山市中央公民館運営審議会
開催日	平成26年3月26日(水)
開催場所	館山市コミュニティセンター 第1学習室
出席者	[委員] 館山市中央公民館運営審議会委員 4名(1名欠席) [教育委員会] 教育長、中央公民館長、中央公民館職員1名
公開・非公開の別	公開 <del>一部非公開</del> 非公開
非公開の理由	
傍聴者	0名(定員10名)
会議概要・結果等	<p>◇開会</p> <p>◇教育長あいさつ</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・3月に開催されたサークルフェスティバルを見学、素晴らしい作品が展示されており、日頃からの活動努力の成果と感じた。サークルの皆さんはもちろん、来場され見学された方も刺激を受けているものと考えられ、このような活動が館山市の文化活動の向上に繋がっていけば幸いであると感じた。</li><li>・中央公民館の事業については「ふるさと学習の推進」、「生涯学習機会の充実」、「家庭教育への支援」を基本方針に取り組んでいるところであり、本日は各種報告、新年度の計画の説明を行います。委員の皆さまには、各種ご意見をいただきたい。</li></ul> <p>◇委員及び職員紹介</p> <p>◇会長あいさつ</p> <p>◇議事(審議事項)</p> <ol style="list-style-type: none"><li>(1)平成25年度事業実施状況について</li><li>(2)平成26年度事業計画について</li><li>(3)社会教育施設の再編・再配置について</li><li>(4)その他</li></ol> <p><b>【議事の概要】</b></p> <ol style="list-style-type: none"><li>(1)平成25年度事業実施状況について</li><li>(2)平成26年度事業計画について</li></ol> <p>◆事務局より説明(関連項目なので2項目について説明)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・平成25年度中央公民館講座実施状況及び平成26年度中央公民館講座事業の計画について説明。</li><li>・平成25年度中央公民館(コミュニティセンター)の空調機改修工事状況及び平成26年度以降の施設改修事業について説明。</li></ul> <p>◆質疑・意見(質問・意見は◎で、事務局回答は◇で表記する)</p> <p>◎市内の公民館の開館時間について、日曜日は17:00で閉館となっている。他の曜日と同様に21:00まで開館出来たら良い。</p> <p>◇日曜日の夜間の利用が少なかったことから17:00閉館となっている。管理上予算を伴うものであることから、今後、利用者からの要望等によって対応していきたいと考えている。</p> <p>◎学校現場では子どもたちへの理科実験、工作体験などの機会を提供する回数は限られてしまう中、公民館において子どもたちに魚の解</p>

割などの体験機会を提供してくれるのは有難いこと。今後も子どもたちが様々なことを経験できるよう、継続して欲しい。

◎生涯大学陶芸科に在籍していた方々で、卒業後、陶芸窯が設置してある施設に限られ、活動場所がないため、新たにサークルを立ち上げ、コミュニティセンターを利用したいという話を聞く。現状でも6サークルが順番で毎月1回程度、陶芸窯を使用している状況で既に飽和状態であり、陶芸窯の寿命も踏まえると、これ以上のサークル数の増加は大変厳しい状態である。

◇公民館としても陶芸サークル設立の話は伺っており、陶芸サークル数、陶芸窯の使用状況について説明している。新たなサークルができることは歓迎すべきことであるが、現在の利用状況を踏まえ、既存サークルに加盟していただく、また、菜の花ホールにも陶芸窯が設置してあるため、菜の花ホールの利用について検討してもらうよう提案したことがある。今後も新規に陶芸サークル立ち上げについて相談があった場合は、同じように対応せざるを得ないと考える。

◎菜の花ホールで活動するサークルで講師が主導して集金などを行い、塾のような形態で活動している団体があると聞いている。サークル活動について理解をしてもらうことが必要ではないか。

◇公民館等、市内の社会教育施設を利用するサークルに改めてサークルの意義、活動方法、また施設の利用方法について認識してもらえよう、各施設を通じて周知を図っていきたい。

### (3) 社会教育施設の再編・再配置について

#### ◆事務局より説明

・市基本計画等において社会教育施設の再編、再配置について検討することとなっている。市内の地区公民館は築後相当年数が経過しており、現在は改修しながら活用しているが、今後、建て直し等も含め検討が必要となる。地区公民館の再編、学校施設への機能移転などについて委員の意見を伺いたい。

・県内の公民館配置状況として、小学校区単位よりも少なく、中学校区単位よりやや多く設置されている状況。館山市は小学校区に設置しており、県内では公民館数が多くなっている。

#### ◆質疑・意見（質問・意見は◎で、事務局回答は◇で表記する）

◎地区公民館の事業で学校施設（調理室）を利用したことがある。また地域行事でも学校施設の貸し出しをすることがあるが、児童の安全面を考慮し、借用側の責任者に鍵の管理、施設の利用について責任を持って対応していただいている。児童の安全面を考慮すると誰もが自由に出入りできる状態は好ましくないのではないか。

◎学校再編に合わせ、学校跡地について公民館、コミュニティセンターとして利用できればとの意見もある。

◎地区公民館のイメージとしては、歩いて訪れる方を想定しているのか駐車場が狭い施設が多いと感じている。中には、体育館が併設され、グラウンド、駐車場も広く、利用しやすい施設もある。市街地にある施設ではなく、地理的な問題もあるが、子育て支援に関する事業など、何か有効に利用できるのではないかと感じる。

◎他市の話ではあるが、公民館は地域のコミュニティの拠点施設であ

る中、再編により場所が遠くなってしまい、利用しにくくなったとの意見も聞いたことがあり、身近にある必要性を感じた。

(4) その他

◎老人ホームと関わりがある活動の中で感じたことであるが、施設に入所している方のために、市内の公民館等で活動しているサークルに慰問などの協力が得られないか。このような取り組みを通じ、施設に入所している方を元気づけることができること、また、サークルの方も自身が楽しむだけでなく、何か貢献をしたいと考えている方もいるのではないか。

◇現状では、施設の慰問などの手法が構築されているわけではないが、個別に幼稚園、介護施設等に訪問し、人形劇、歌、ダンスなどを披露しているサークルはある。今後、庁内の関係課と協議しながらサークルが施設を訪問する形態が構築できれば、訪問する側、される側双方に良いことと考えられるため、検討していきたい。

以上

◇閉会